

総務課長の仕事宣言！

総務課長 実本 和彦

1. 基本姿勢

総務課の基本的方向性

総務課は防災、防犯など安全安心に関する業務や特別職・職員に関する業務、市の文書管理などを担当しています。防災体制の充実、強化、防災・防犯関連機関との連携を図り、安全で安心して暮らせるまちの実現に取り組みます。また、市民本位の行政運営の実現を基本姿勢としながら、各種事業に対応するための組織機構の見直し検討と効果的な職員研修の実施による組織・人材の活性化を図ります。

平成29年度は次の各種事業に取り組みます。

○防災体制の充実

災害時の各種マニュアル及びBCP（事業継続計画）の整備・庁内共有化を図ります。また、地区ごとの避難訓練を実施するとともに、昨年度から進めている、本市人口の5%の3食分（約11,000食分）の食料品等の備蓄を平成31年度までに順次整備します。

○組織機構の見直し

事業実施の効率化や柔軟な対応、事業の確実な推進を図る観点から組織機構を見直します。特に今後の本市における各種プロジェクトに対応するため、組織の再編等について検討を行います。

○人材の育成

職員研修プログラムに基づき、職階に応じた庁内・庁外研修を実施します。また、本市の様々な行政課題に対応できる人材の育成を目指します。

2 平成29年度 課（室・局）における重点施策

●防災体制の充実を図ります〔2—7〕

●組織・人材の活性化を図ります〔6—3〕

3 重点事業における具体的方針

●防災体制の充実を図ります〔2—7〕

自主防災組織の結成を推進し、住民相互の協力体制を整え、地域が主体となった身近な防災体制の充実を図ります。

〔目標値〕

(項目名) 自主防災訓練回数

〔平成29年度〕現状値 16回/年 ⇒ 平成29年度末 18回/年

〔後期基本計画期間〕平成26年度 14回/年 ⇒ 平成32年度 24回/年

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
訓練計画策定	訓練実施	訓練実施	訓練実施

●組織・人材の活性化を図ります〔6—3〕

様々な行政課題等に的確に対応し、事業の確実な推進を図る観点から、組織機構を見直すとともに、職種・職階等に応じた職能開発の研修を実施し、組織・人材の活性化を図ります。

〔目標値〕

(項目名) 職員研修受講者数

〔平成29年度〕現状値 1,086人 ⇒ 平成29年度末 1,000人

〔後期基本計画期間〕平成26年度 883人 ⇒ 平成32年度 1,000人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
研修計画策定・実施	実施	実施	実施・実施内容検証